［吉敷ふれあい標語2020］　思いやり　感謝で育つ　吉敷の輪

ふるさとだより よしき

FURUSATO DAYORI　YOSHIKI

吉敷の木「もみじ」
吉敷の花木「うめ」
吉敷の草花「マリーゴールド」
吉敷の草花「サルビア」

2020
1
No.766

令和2年の幕明け！ 明けましておめでとうございます！
子ども会どんど焼き

堂々の銅メダル！がんばったね！
少年綱引き大会

サンタが吉敷にやってきた～！
おやこクリスマス会

CONTENTS

インフォメーション…… 2
【トピックス❶】
住みよい地域づくりは環境づくりから
環境づくりの先進地2地区を視察…… 3
【地域のチカラ】
下東町内会…… 4
【トピックス❷】
総決起大会から早速前進
下関市で防犯活動の意見交換を…… 4
【吉敷さんぽ❶】
女子教育の功労者…… 5
今月の吉敷人…… 5
レポート…… 6
【よしき四方山ばなし❶】
赤子の足跡…… 7
【吉敷の福祉・健康】
よしき鼓の会…… 7
イベントカレンダー…… 8
かけはし…… 8

よしき人

YOSHIKI DATA　【人口】14,792（前月比 −3）　【世帯数】6,382（前月比 −2）　令和元年12月1日現在

インフォメーション

春の七草がゆ

お正月料理で疲れた胃袋を、やさしい七草がゆで癒しませんか。フーフーしながらみんなで温まりましょう。

とき 1月7日(火)10時30分～13時
場所 地域交流センター 研修室
申込 不要
講師 食生活改善推進員
問い合わせ 地域交流センター
☎083-922-3915

育児相談

お子様の身体測定や、育児・離乳食に関することなど、保健師と栄養士が相談をお受けします。お友達づくりを兼ねて気軽にお越しください。

とき 1月8日(水)13時30分～14時30分(受付時間)
場所 地域交流センター 和室
申込 不要
準備 母子健康手帳
問い合わせ 市子育て保健課
☎083-921-7085

子ども会どんど焼き

一年の無病息災を祈願する毎年恒例のどんど焼きです！今年も地域の方のお手伝いのもと、七輪でお餅を焼きますよ！。

とき 1月13日(月・祝)
①9時～9時30分 どんど焼き
②9時45分～ 吉敷のむかしばなし
ビンゴゲーム
③10時30分～ ぜんざい接待
場所 ①長城小学校グラウンド
②③地域交流センター 講堂
※小雨決行(①が中止でも②③は決行)
※お正月飾りは、針金、プラスチック、みかんなどは外してお持ちください。
申込 不要
主催・問い合わせ 子ども会育成連絡協議会 村上 竜司 (緑ヶ丘)
☎090-2007-3201

市駅伝競走大会

今年も吉敷地域の代表団3チームが寒風のなか、全力疾走します！ぜひ応援に来てください！

とき 1月19日 (日) 9時30分～
場所 山口きらら博記念公園多目的ドーム (スタート・ゴール)
問い合わせ 体育振興会
☎083-922-3915

ブックスタート体験会

絵本に関心を持ち始める時期の乳児とその保護者を対象に、絵本を無料で贈呈する「ブックスタート体験会」を開催します。

とき 1月20日(月)
①10時～12時 ②14時～16時
場所 地域交流センター 和室
申込 不要
問い合わせ 市立中央図書館
☎083-901-1040

つどいの広場「楽楽楽」講座「親子で味噌づくり☆」

みんなで味噌作りにチャレンジしましょう！講師の先生が丁寧に教えてくれますよ。

とき 1月22日(水)10時～11時30分
場所 つどいの広場「楽楽楽」
講師 本城 節子 氏、大町 佳奈 氏
対象 未就学児と保護者 5組 (先着順)
参加費 一組500円
準備 エプロン、三角巾、マスク、手拭タオル
※味噌を持ち帰る袋は主催で準備します。
申込・問い合わせ つどいの広場「楽楽楽」
☎083-928-0035

子育て講座「ベビーマッサージ&カフェ」

ベビーマッサージは、肌と肌で触れ合う親子のスキンシップです。カフェでは、お茶を飲みながら子育てについて話しませんか。

とき 1月27日(月)10時～11時30分
場所 地域交流センター 和室
講師 澤野 佑希 氏(佐畑)
対象 寝返り前の赤ちゃんと保護者15組(先着順)
準備 バスタオル、オムツ、飲み物
申込・問い合わせ 地域交流センター
☎083-922-3915

つどいの広場「楽楽楽」講座「ららのおもちつき♪」

お父さんやお母さん、おじいちゃん、おばあちゃん、ご近所の方も大歓迎です。みんなでお餅を丸めましょう。

とき 2月2日(日)10時30分～12時
場所 つどいの広場「楽楽楽」
対象 未就学児と保護者15組 (先着順)
参加費 一組100円
準備 飲み物、長靴、汚れてもよい服装
申込・問い合わせ つどいの広場「楽楽楽」
☎083-928-0035

地区社協講演会

認知症は、誰もが関わる可能性のある身近な病気だと言われています。認知症について学び、本人や家族が孤立しない吉敷をつくっていきませんか。

とき 2月9日(日)10時～12時
場所 地域交流センター 講堂
演題 認知症ってなに！？近所づきあいからわかった認知症～見守り合い、住みやすい吉敷をつくろう～
講師 阿部 由紀 氏（市鴻南地域包括支援センター 認知症地域支援推進員）
対象 50名（先着順）
申込・託児 要（先着順・無料）
主催・申込 地区社会福祉協議会
☎083-922-3344

吉敷ふれあい標語2020が決定

今年度も「吉敷ふるさとまつり」で地域の標語を募集し、審査の結果、伊藤喜代子さん(稲葉町)の作品が選ばれました！

この標語は、今月号から12月号まで「ふるさとだより よしき」の表紙に掲載していきます。

もみじ学級支援員・補助員募集

支援員 時給980円／放課後児童支援員の資格をお持ちの方
補助員 時給880円／資格・免許は必要ありません。
募集人員 いずれも若干名
勤務場所 良城小学校グラウンド西側
勤務期間 令和2年4月1日～令和3年3月31日(更新あり)
勤務時間
(月曜日～金曜日)13時15分～18時15分の間で4時間
(土曜日・長期休業中)7時45分～18時15分の間で4～8時間
応募方法 1月31日(金)までに市販の履歴書をご持参ください。
申込・問い合わせ 地区社会福祉協議会
☎083-922-3344

宝くじ助成事業で備品購入

吉敷地区地域づくり協議会では、一般財団法人自治総合センターの平成31年度自治宝くじ助成事業を受け、音響システムやタープテントなどを購入しました。お祭り、運動会など各種行事で貸し出しを行いますので、ぜひご活用ください。

TOPICS トピックス1

住みよい地域づくりは環境づくりから 環境づくりの先進地2地区を視察

環境づくりの新しい方向性を

吉敷地区環境づくり推進協議会では、地域環境の美化や保全、啓発活動に努め、住みよい地域づくりに取り組んでいます。

こうした中、10月30日（水）、環境づくりの新しい方向性を見出すことを目的とし、周南市の「長穂地区」と「中須地区」を視察しました。

ホタル飛び交う里「長穂」

長穂地区では、「住みよい長穂をつくる協議会」が主体となり、31年前からホタルの養殖を始め、河川の美化活動などに取り組んでおられます。毎年開催されるホタル祭りには美しいホタルを一目見ようと約5，000人もの方が訪れます。

こうした取り組みが実り、長穂地区は、平成29年度河川愛護活動モデル地区の団体に指定されています。

ホタルの生息地視察の様子

やすらぎの里「中須」

中須地区では、「中須をよりよくする会」が主体となり、竹林の伐採や荒廃した土地を桜の森に整備するなどの緑化活動に取り組み、誇りと生きがいと愛をもってやすらぎの里づくりを進めています。

平成28年度には、緑化活動モデル地区団体の指定を受け、さらに充実した活動を展開されています。

中須地区視察の様子

視察を終えて

両地区ともに、地域が一体となって環境の美化や保全活動に取り組んでおり、環境作りにおける地域の結束の必要性を実感しました。

地域のチカラ

「下東町内会」

下東町内会では、単位町内会の取り組みとして、毎年、敬老会祝賀行事や日帰りバス旅行を開催しています。

感謝し楽しむ敬老会祝賀行事

敬老会行事は、町内会を支えてこられた75歳以上の方全員に招待状を送付し、参加者のうち、88歳を迎えられた方には記念品を贈呈しています。

一昨年より、会食の前には約15分程度、口、喉、首を動かすことによって唾液の循環を図り、誤嚥の防止を目的とするカミカミ体操を行っています。

会食のほか、町内会の役員や民生委員、福祉員の方などにも協力をいただき、ビンゴゲームなども行っています。参加者どうし、久しぶりに出会ったことで話に大いに花がさき、これからの活力を創出する場となっています。

活気に溢れる敬老行事

バス旅行で横のつながりを

下東町内会の単位老人クラブである「下東親寿会」では、毎年日帰りバス旅行も開催しています。

昨年は長門市の元乃隅神社や道の駅「北浦街道ほうほく」を訪れました。車中では、クイズなどで盛り上がり、現地の絶景を楽しむことができました。

昼食では、地元の漁師が営む食堂でその日に水揚げした新鮮な魚料理を食べ、近くの棚田や日本海の風景も楽しむことができました。

このバス旅行は、参加者がお互い楽しみながら絆を深める場となっています。

新鮮な魚に舌鼓

町内会全体の連帯づくり

下東町内会では、こうした行事を通して、町内会全体の連帯づくりを促進することとしています。

TOPICS トピックス2

総決起大会から早速前進 下関市で防犯活動の意見交換を

吉敷地区交通安全・防犯対策協議会では、10月12日（土）、良城小学校体育館で、「吉敷地域安全安心まちづくり総決起大会」を開催しました。安全で安心に暮らすことができる地域を目指し、関係団体が結束し、各種の取り組みを進めています。

下関の防犯パトロール隊と意見交換

協議会では、毎年、バスによる視察研修を実施していますが、今年は10月16日（水）、下関警察署で、「勝山地区防犯パトロール隊」の方々と意見交換を行いました。

防犯パトロール隊は、42名の隊員からなり、毎日地域の子どもたちの見守りを行いながら、清掃や自転車盗難チェックなどを行っています。特に「新下関駅周辺に置かれた自転車の施錠推進運動」では、10年同の取り組みによって盗難数が大幅に減少した成果などが紹介されました。

視察研修の様子

青パト体制の強化を図る

協議会の取り組みとして、主に子どもの下校中に巡回している青パトが3台から4台体制となり、これまで月3回の巡回を月4回巡回することとしています。

引き続き山口警察署と連携を図りながら、見守り体制を強化していくこととしています。

青パト巡回を強化

うそ電話詐欺撲滅を啓発

協議会では、見守り活動だけではなく、うそ電話詐欺などの特殊詐欺を撲滅するため、街頭啓発運動などにも積極的に取り組んでいます。

今後も様々な取り組みを通して、安全で安心して暮らせる吉敷地域となるよう、活動を加速化させていきます。

吉敷さんぽ Vol. 6

[Yoshiki_Sampo]

女子教育の功労者

吉敷は、明治時代に日本の女子教育において偉大な功績を残した澤山保羅、成瀬仁蔵、服部章蔵の生誕地です。

3人とも吉敷毛利家の家臣の家に生まれ、憲章館で学びました。

澤山保羅は、維新後神戸でアメリカの宣教師から英語を学び、渡米しました。アメリカの教会で洗礼を受けクリスチャンになりました。使徒パウロの神学に傾倒し、名前も保羅（Paul）と改めました。

帰国後、大阪に浪花公会（教会）を創設し、日本で最初の接手礼を受けて牧師になり、梅花女学校（現在の梅花学園）を創設しました。

佐畑に生家があり、誕生碑が建てられています。

澤山保羅誕生碑

成瀬仁蔵は、山口県教員養成所を卒業し、小学校の教師をしていましたが、アメリカから帰国した澤山保羅に導かれキリスト教に入信しました。

保羅が創設した梅花女学校の教師を務めた後、「新潟女学校」を創設するとともに、その後渡米し、女子教育の研究を行い、東京に日本女子大学校（現在の日本女子大学）を創設しました。

赤田の旧宅跡は、成瀬仁蔵公園として整備され、市の指定文化財になっています。

成瀬仁蔵公園

服部章蔵は、幕末の四境戦争で良城隊の司令として幕軍と戦い、維新後、海軍兵学校の教官となりました。その後、キリスト教に入信し伝道者になりました。

日本キリスト教団山口教会の初代牧師となり、山口市に光城女学院（現在の梅光学院）を創設しました。生誕地は佐畑です。

吉敷地域が誇る3人の教育者の足跡を辿ってみましょう。

今月の吉敷人 No.089

村上 竜司 さん

子ども会育成連絡協議会 会長

村上さんと言えば子ども会会長のイメージが強く、吉敷の子どもたちからは親しみを込めて「む～さん」と呼ばれています。大学時代はフォークダンス部に所属。現在は山口県庁の技術職員として、毎日、長門農林水産事務所まで通勤されています。

地域と関わることになったきっかけは、息子さんが中学校に上がるタイミングで、ちょうど上東子ども会の役員をされたことから始まりました。当時の子ども会では、行事のたびに役員どうしで懇親会を行っていたとのことです。その後、子ども会育成連絡協議会の役員となり、会長としては今年で17年目になります。長年子ども会に携わってこられ「最近つくづく遊びは大切と思っています。遊びは自主性や積極性が養われます。自然の中でいっぱい遊んでほしいです」とのこと。

子ども会会長のみならず、緑ヶ丘自治会の会長や体育委員長なども兼任され、今後の活躍がますます楽しみです。（広報委員：松永）

昭和39年山口市生まれ、緑ヶ丘在住。妻、ゴールデン・レトリバーの海老蔵、愛猫ライカーと暮らす。趣味はそば打ちとDIY。

今月の吉敷人 No.087

津田 龍春 さん

株式会社 エボリューション 代表取締役

14年前に起業し、下東に事務所を構え、エコキュート、太陽光発電の地域密着型企業として、今後も「山口にあって良かった」と言われる企業を目指します。良城商工振興会の役員としてもがんばります！

山口市出身。良城商工振興会役員。趣味はキャンプと料理と読書。

今月の吉敷人 No.088

塚原 玲凰 ちゃん（4ヶ月）

赤ちゃん

日々できることが増え、ぐんぐん成長中です。すくすく成長してくれてありがとう。あなたが生まれてとても幸せな毎日です。澄みわたる綺麗な心を持ち、人生を自由に羽ばたいていけますように！

裕丞さん、ともみさんの長男。上東在住。

サイン!!右見て 左見て

10月23日(水)、「もみじ学級交通安全教室」を開催し、みんなで楽しく基本的な交通ルールを学ぶことができました。山口警察署や、山口交通安全協会吉敷分会の皆さん、ありがとうございました。

少年野球 出雲大社杯で準優勝

11月16日(土)、やまぐちリフレッシュパークで、「出雲大社杯・朝日新聞社旗争奪選抜少年野球大会」が開催されました。県内から32チームの出場があり、4コートに分かれて熱戦が繰り広げられました。我らが吉敷少年野球チームは快進撃を続け、見事準優勝に輝きました。おめでとうございます!

ボッチャって楽しい~♡

11月17日(日)、良城小学校体育館で、「吉敷オフィス・ボッチャ交流大会」を開催しました。

初開催となった今大会には、小学生から高齢の方まで、53名が参加。どのチームも大変盛り上がり、経験者も初めての方も世代を超えて楽しみながら、交流を深めました。地区社協では、貸し出し用のボッチャを備えていますよ!

ナイスショットと交流♪

11月17日(日)、湯田カントリー倶楽部で、「親睦ゴルフ大会」を開催しました。

毎年参加される常連の方、今年初めて参加された方、楽しくプレーしながら交流を図りました。表彰式を兼ねた交流会も大いに盛り上がりました。

【団体の部 優勝】下東チーム
【個人の部 優勝】木村 克己(赤田)

楽しいサロン活動が続くために

11月22日(金)、「ふれあい・いきいきサロン交流会」を開催しました。

交流会では、サロン新設の事例やサロン活動の発表があり、長続きさせる秘訣について情報交換をしました。

日頃から各サロンで苦慮されている点に対して、解決につながるアイデアがたくさん出され、みんなで共有することができました。

団結! いっちに~!いっちに~!

11月24日(日)、大内中学校体育館で、「少年綱引き大会」が開催されました。この大会には、良城小学校の6年生と5年生の選抜チームが出場し、当日まで、学校の昼休みなどを利用し、練習を重ねてきました。

選手は練習の成果を発揮。一致団結し、見事第3位に輝きました。

あわてんぼうすぎるサンタ♡

12月6日(金)、「おやこクリスマス会」を開催しました。

母子保健推進員やつどいの広場「楽楽楽」のスタッフが、クリスマスのお話や音楽を披露しました。

最後はあわてんぼうすぎるサンタさんとトナカイさんが登場。参加者にプレゼントを持ってきてくれました。子どもたちも大喜びでしたよ!

クリスマス市 よしき☆

12月7日(土)、「クリスマス deYY」を開催しました。

佐々木範子さんを講師に、紙コップや折り紙で簡単に作れるクリスマス飾りをみんなで楽しく作りました。

恒例の地域交流センターのモミの木も、みんなが作った可愛い飾りで立派なクリスマスツリーになりました。

よしき
四方山（よもやま）ばなし
Vol. 13

「赤子の足跡」

ある年の春、弘法大師が中尾の道を歩いていると、一軒の農家から、今にも死にそうな赤子の泣き声が聞こえてきました。家には誰もおらず、赤子が泣きながら這い回っていました。

「なんぼう忙しい時とはいうても大事な子どもを放たらかしにするとは。よしよし今から母親の所へ連れて行ってやろう」と言って、赤子を背負い急な山道を登っていきました。親夫婦のいるところにたどり着いた時には弘法大師も喉がカラカラでした。ちょうど山水が流れており、傍には赤子をおろすに格好の岩がありました。この岩に赤子をおろすとまず赤子に水を呑ませ大師も川に顔を押し付けて呑みました。

そして、大師がまた、子どもを背負おうとした時、母親が水を汲みに来ました。大師はこれで一安心と思いましたが、母親が赤子を抱き上げようとしましたが赤子が座っていた岩から赤子の足が離れません。

それを見た弘法大師は、「そうか、そうか、この子はわしについていきたがっているようじゃ、この子をわしに預けんか、きっと立派な僧侶になるじゃろう」と赤子を抱き上げると赤子は喜んで大使の懐にしがみつきました。

ふと見ると、先程まで子どもの座っていた岩には、その子の足跡が付いていました。

それからは、この里では、どんなに忙しくても子供は親の目の届くところに置くようになりました。

中尾西の「十三町歩」という所に赤子の足跡と言われる跡のついた高さ一メートル角の岩があると伝えられています。

「十三町歩」入り口

吉敷の福祉・健康 WELFARE AND HEALTH

地域のボランティアからなる「よしき鼓の会」の取り組みを紹介します。

「よしき鼓の会」

よしき鼓の会は、有志によるボランティアからなり、現在会員は23名になります。名称の「鼓」は龍蔵寺の鼓の滝に由来しています。

毎月の定例会で情報共有

よしき鼓の会では、一人暮らし高齢者へ手作りの誕生日プレゼントを作成し、それを手渡すことで見守り活動を行っています。また、地区社会福祉協議会や地域づくり協議会の行事などにも積極的に参加しています。

毎月第2水曜日には地域交流センターで定例会を行い、こういった活動に関する情報共有を行っています。

名物鯛焼きで手作りのプレゼント

毎年、吉敷ふるさとまつりで名物鯛焼きの出店を行い、その売り上げで75歳以上の一人暮らし高齢者の方に差し上げる誕生日プレゼントを手作りしています。

その他、市健康ふれあい大会や街頭募金への協力、地域の児童施設が行う祭りなどの手伝いもおこなっています。

みんなで和気あいあいと楽しくボランティア活動を行っています。

ご興味のある方はぜひ一緒に活動しませんか。

【代表者】金子 範子（稲葉町）
【問い合わせ】☎083-925-8838（金子宅）
【活動日】第2水曜日
【会場】地域交流センター

よしきイベントカレンダー 1月

YOSHIKI EVENT CALENDAR

P.0 掲載ページ　移動図書館「ぶっくん」15:20～16:00　青パト巡回日

1 祝	
2 木	
3 金	
4 土	
5 日	
6 月	
7 火	●春の七草がゆ 10:30～13:00 P.2
8 水	●育児相談 13:30～14:30(受付時間) P.2
9 木	●町内会長会 18:30～
10 金	
11 土	
12 日	●市消防出初式 9:30～ ●市成人式 13:40～
13 祝	●吉敷ペタンク同好会練習 9:00～ ●子ども会どんど焼き 9:00～ P.2
14 火	●あいさつの日
15 水	●広報委員会 18:00～
16 木	●ふれあい給食
17 金	
18 土	●楽楽楽「誰でもどうぞの日」 9:30～12:00
19 日	●市駅伝競走大会 9:30～ P.2
20 月	●ブックスタート体験会 10:00～ P.2
21 火	
22 水	●楽楽楽「親子で味噌づくり☆」 10:00～11:30 P.2
23 木	●吉敷幼稚園ひよっこくらぶ 10:00～12:00
24 金	
25 土	●楽楽楽「誰でもどうぞの日」 10:00～15:00 ●えがお食堂よしき 11:30～13:00
26 日	
27 月	●吉敷ペタンク同好会練習 9:00～ ●子育て講座「ベビーマッサージ&カフェ」 10:00～11:30 P.2
28 火	
29 水	
30 木	
31 金	

2月のおもなイベント

2 日	楽楽楽「ららのおもちつき♪」 10:30～12:00 P.2
3 月	市・県民税申告相談受付(吉敷会場) 9:30～16:00
	あいさつの日
8 土	人権学習推進大会 9:30～12:00
9 日	地区社協講演会 10:00～12:00 P.3
20 木	ふれあい給食

かけはし

「東日本大震災による教訓」

昨年の秋に東北のバスツアーに参加し、二〇一一年三月一一日の東日本大震災によって壊滅的な被害を受けた宮城県名取市の閖上地区を訪れました。

更地になってしまった敷地内に、「閖上の記憶」という建物があり、その中で語り部の人から当時の状況などの話を聞かせていただきました。

この建物は、津波の犠牲となった閖上中学校の14名の生徒の慰霊碑の近くに建てられており、慰霊碑を守る社務所として、また、閖上の人たちが立ち寄れる場所として、そして震災やいのちの大切さを伝える場所として地元の人たちによって運営されています。

語り部の人から「地震が起こってから津波が押し寄せるまで一時間の時差があり、逃げるのに十分な時間があった。住民に油断があった。大きな津波は来ないという確証のない情報が流れたのも響いた。」という話がありました。

被災地を訪問し、災害に対する認識の甘さを痛感しました。

少なくとも、自宅周辺で想定される災害や安全に避難できるルートを前もって把握し、落ち着いて行動できるようにしておきたいと思っています。

広報委員長　横山 健二

[発行・編集]
吉敷地区広報委員会(〒753-0816 山口市吉敷佐畑一丁目4番1号)
☎083-922-3915 吉敷地域交流センター(地域担当)
☎083-922-0668 吉敷地域交流センター(行政窓口担当)
☎083-922-3344 地域づくり協議会・吉敷自治会・地区社協

吉敷地区地域づくり協議会ウェブサイト・フェイスブック
http://www.yoshikibito.com/
吉敷地区地域づくり協議会　検索